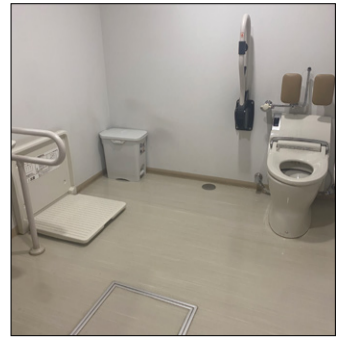


**ごみ出しサポートシール事業** ごみ出しが困難な世帯の支援を行っているヘルパーや別居のご家族等を対象に、ごみ出しを支援する事業。集合住宅または戸建てのごみ排出場所にふた付きの容器を用意し、容器にごみ出しサポートシールを貼ると各収集日の前にごみを出すことができる。各収集日にごみ収集作業員が収集する。



市役所トイレに設置されている着替え台(フィッティングボード等とも呼ばれる)

## 中学校の部活動の地域移行 移行に伴う諸課題の検討状況は



中山 ひと美 (自民党クラブ)

**問** 休日の部活動の運営を地域の民間団体等に移行する改革が今年度から本格的に始まりますが、教員に代わる指導者の人数確保等の問題があります。本市での検討状況と課題をお示しください。中学生と接する指導者には、教育的配慮ができ、知識、人柄、時間を持つ人材が必要ですが、近隣にある大学に協力していただくのはどうか。また、部活動も受益者負担が原則になる可能性があります。困窮する家庭への支援や公費負担については考えていますか。

**答** 管理や運営面、人材確保、予算面等が課題です。本年度中に中学校長や保護者、関係団体や学識経験者等で構成する検討委員会を設置し、地域連携や地域移行の方針やスケジュール等を検討していく予定です。その中で、大学との連携も選択肢の一つとして検討していきます。部活動が外部運営になった場合、生徒1人当たりの負担が年間平均1万7,000円程度との国の試算があるため、保護者負担や公費負担についても検討したいと考えています。

一般質問項目 ①公立中学校部活動の地域移行について ②喫煙対策について

## 情報発信施設コトリンク 1年目の成果と課題は



いしとび かおり (都民ファーストの会立川市議会)

**問** 今年6月で立川駅南口のコトリンクがオープンして1周年を迎えます。1階ジバーカフェ、のーかるパザール、3階けやき出版が連携した安定運営に努めてほしいと考えます。市民を呼び込みニーズを理解してほしいが、私が行った市民アンケートや本市議員の中で利用したことがある人は2人に1人というのが現状です。1年目の成果と見えてきた課題について見解を伺います。今後コトリンク周辺の回遊性を創出するための具体策は検討していますか。

**答** オープン以降延べ10万人を超える来訪者があり、立川駅南口のにぎわい創出に寄与することができたと考えています。事業展開に当たっては、諏訪の森広場や子ども未来センターなども活用し、回遊性を創出するためのイベントを実施しましたが、その効果は限定的なものにとどまりました。今後、コトリンクで扱う商品を増やすことや南口一帯を面的に使ったイベントの開催等、来訪者が巡りたくなくなる魅力の創出を検討していきたいと考えています。

一般質問項目 ①立川駅南口にできた待望の施設「コトリンク」

## 高齢者のごみ出し支援 利用しやすい対応を



高島 奈美 (たちかわ自民党・安進会)

**問** 核家族、単身の高齢者が増加した近年、高齢者のごみ捨てについてはご自身のごみ出し等が難しい状況にあります。市として、これまで高齢者等に対してどのようなごみ出し支援を行ってきたか伺います。また、ごみの分別の際に活用できるたちかわごみ分別アプリについて、文字が小さく読みづらいが、画面を拡大する操作ができないという相談を受けました。市はこの状況を把握していたのでしょうか。見解をお聞かせください。

**答** 市では高齢者等に向けたごみの施策として、平成25年度より、ごみ出し支援事業を実施しています。この事業は集合住宅のみを対象とし、申請のための条件が厳しいものであるため、令和4年5月より、新たな支援策として、個別住宅も対象とした**ごみ出しサポートシール事業**を開始しました。ごみ分別アプリについては、アプリの開発業者に対応が可能かどうか確認するとともに、他市の類似アプリ等の状況も参考にしていきます。

一般質問項目 ①立川市の家庭ごみ事業について ②立川市に特徴のある教育を

## PFAS地下水汚染 率先して市独自の対応を



山本 洋輔 (立憲ネット緑たちかわ)

**問** 有機フッ素化合物PFASによる多摩地域における地下水汚染が深刻です。PFASは体内に入ると健康に重大な影響を与えると懸念されています。民間団体の血液検査でもショッキングな結果が出ています。国や都の動向を見守るのではなく、井戸等の水質検査項目にPFASを加える、公共施設や学校等において浄水器を設置するなど、市として独自の取り組みが必要だと考えます。既に独自の動きをしている近隣自治体もありますが、市の見解は。

**答** PFASに関する動向や民間団体により自主的に行われた血液検査の結果は、報道等で承知しています。また、他自治体との相互情報共有もしていますが、基準や評価が確定していない現時点では、評価、判断はできないと考えています。水道水については国が定める安全な基準としての暫定値を満たしており、現段階で浄水器等を設置するという考えはありません。現在、国で基準や対応方針を検討しており、その状況を注視していきます。

一般質問項目 ①有機フッ素化合物PFAS問題について ②インターネット通信環境について

## 新たな子育て・健康複合施設 縦割りの隙間を埋めて連携を



稲橋 ゆみ子 (立憲ネット緑たちかわ)

**問** 新たな複合施設は、関係部署が集合することで現状の課題を解決し、子どもの最善の利益を保障するため、連携を従来よりスムーズにするとともに、専門職が動きやすく、働きやすく、隙間なく機能を発揮できる拠点となることを期待して仮称子ども総合センターと私は呼んできました。途切れ、隙間のない子育て・子育ての応援を具現化するための庁内連携、組織のあり方について、これまでも質問してきましたが、庁内会議における進捗状況を伺います。

**答** 現在、複合施設開設準備委員会に5つの部会を置き、そのうち国から設置を求められている機能であるこども家庭センター、児童発達支援センターの両部会のほか、施設の名称、施設管理等を検討する庶務部会、機能的なオフィス空間を検討するオフィス部会の計4部会が現場職員の声を反映させながら議論を深め、作業を進めています。これらの検討の成果を踏まえ、あるべき組織や体制について、組織部会で方向性をまとめたいと考えています。

一般質問項目 ①支え合いのまちづくり 新たな働き方「協同労働法」によるまちづくりの活性化を目指して ②新たに建設される複合施設(仮称)子ども総合センター ③安心して集える地域の遊び場や居場所づくり

## トイレ個室の着替え台 市内施設にも設置・普及を



原 ゆき (立憲ネット緑たちかわ)

**問** 商業施設等で、トイレの個室に、子どもを立たせておむつ替えができ、大人の着替え等にも利用できる**着替え台**を設置する所が増えていきます。一般的なおむつ交換台よりも小さく、設置コストも低く抑えられます。この着替え台を市内の公共施設にも設置、普及させる考えはありますか。子ども未来センターのように、子連れ世帯も利用する機会の多い施設から、着替え台を新たに設置し、さらなる普及をしていただきたいが、見解を伺います。

**答** トイレ個室の着替え台は、本庁舎1、2階の多目的トイレに設置しているほか、ひまわり子育てひろばがある砂川学習館にも、トイレ改修をした際に設置しました。個室の広さなどの課題もあり、後づけの設置は難しいことが考えられますが、さまざまな用途で活用できるため、今後、施設改修などを行う際には関係部署に情報提供していきます。また、市の複合施設の建築も予定されていますので、今回いただいた意見も参考にしていきます。

一般質問項目 ①市内小中学校の教職員・スタッフ配置などについて ②もっと！出産・子育てしやすいまち立川へ Part2 ③新型コロナウイルス感染症これからの対策の考え方について